



象に、①の講座費用の一部を助成します(定員は先着10人)。
希望者は、各講座を申し込む前に、危機管理室へ電話で問い合わせてください。

①「ひょうご防災リーダー講座」か「防災士研修講座」を修了②防災士資格試験に合格③防災士登録を申請

【ひょうご防災リーダー講座】
全12回▽場県広域防災センター▽内防災・減災に関する基礎知識を学ぶ他、体験学習や図上訓練など▽☎0794(87)2920

【防災士研修講座】
日本防災士機構が認証した研修機関▽時研修機関が指定する2日間▽場全国各地▽内災害発生時の仕組み、行政の対応、防災士の役割など▽☎03(3234)1511

■県住宅再建共済制度「フェニックス共済」に加入しませんか

9月5日(火)、10月2日(月)、11月2日(木)、12月4日(月)午前10時～午後4時、市役所1階市民ギャラリーで説明と申し込みの受け付けを行います。同共済は年額5,000円で、全壊・半壊住宅の再建や購入時に、最大600万円の給付を受けることができます。①地震保険や他の共済に加入していても加入・給付可②住宅の築年数や構造・規模などは関係なく定額負担・定額給付③あらゆる自然災害(地震や落雷などで発生した火災など含む)が対象—が大きな特徴です。

対象は、県内に家を所有しているか県内居住者で、加入には印鑑と口座番号が必要。詳しくは(公財)県住宅再建共済基金☎0797(83)3122へ。

9月21日～30日は「秋の全国交通安全運動」 交通事故を未然に防ぐ

問合せ 道路管理課 ☎(740)1184

9月21日(木)から30日(土)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が展開されます。

同運動では、①「子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」②「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」③「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」④「飲酒運転の根絶」—を運動の重点とします。

30日は「交通事故死ゼロをめざす日」です。

運転をする人は速度を控えて、思いやりのある運転と早めのライト点灯を心掛けましょう。

歩行者は通り慣れた道でも注意し、遠回りでも信号機や横断歩道を利用してください。

また、明るい服装の着用と夜光反射材を活用すると、効果的です。

出火原因1位は「こんろ」。救急は昨年より増加 上半期の「消防」と「救急」

問合せ 消防課 ☎(759)9980

29年1～6月の消防統計がまとまりました。

【火災概要】
火災件数は17件。建物火災が11件で最も多く発生しています。

出火原因は「こんろ」が3件でトップ。建物の焼損床面積は72平方メートルで損害額は68万8,000円。火災による死者は2人、負傷者は1人です。

【救急概要】
救急出場件数は4,029件。1日あたり約22件で、昨年よりも増加しました。

搬送された傷病者は3,670人。そのうち65歳以上の高齢者は2,499人で、全体の68.1%を占めています。

【救助概要】
救助出場件数は66件。昨年と比べ9件増加しました。

9月3日～10日は「救急医療週間」 「QQひろば」を開催

問合せ 消防課 ☎(759)0119

9月3日 日 午前10時～午後3時
@アステ川西ぴいぷう広場

9月9日(土)は「救急の日」。また、3日(日)～9日は「救急医療週間」です。

同週間行事の一環として、救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を深めるため、「QQひろば」を開催します。

会場では、おとなや子どもに対する心肺蘇生やAEDの使用を体験できます。

その他、通報が体験できる「119番通報体験コーナー」や、救命救急士による「なんでも救急相談所」、救急隊員の服を着て写真を撮れる「チビッコQQ隊員撮影会」などを行います。



9月1日 防災の日 日頃から災害に備える 「かわにし安心ネット」で情報を収集

問合せ 危機管理室 ☎(740)1145

毎年、この季節には台風が発生し、大きな被害をもたらします。

災害への備えで大切なのは情報収集。日頃から気象・雨量情報などに注意してください。また、家屋の点検や避難場所の確認などを家族で行いましょう(避難所・避難場所は、市ホームページや市防災マップ、広報誌6月号に掲載)。

メールで緊急情報を配信

市からの防災・災害情報だけでなく、県からの災害情報や国からの国民保護に関する情報もメールで受け取れる「かわにし安心ネット」。

外出時や就寝時でも、リアルタイムで情報を取得できます。

また、外国人向けに、12言語に翻訳したメールも配信。

登録は kawanishi@bosai.net に空メールを送信するか、かわにし安心ネット <http://bosai.net/kawanishi/> にアクセスしてください(下の二次元コードからアクセス可)。



「大阪880万人訓練」でメールを受信

9月5日(火)、大阪府全域と大阪府内の同訓練に参加する各市町村全域を対象に、エリアメール(NTTドコモ)と緊急速報メール(ausoftbank)を配信する訓練が実施されます。

同訓練では、大阪府(午前11時3分ごろ)、池田市(11時15分ごろ)、能勢町(11時15分ごろ)、豊能町(11時22分ごろ)、と隣接する川西市でも、メールを受信する可能性があります。

マナーモードでも音が鳴りますので、鳴ってはいけない場合は、受信設定をオフにするか電源を切るようにしてください。

「防災士」資格取得費用の一部を助成

災害発生直後に、近隣住民同士の自助・共助の活動を実践する「防災士」。

次の条件を全て満たした市民を対